

白井市長 笠井喜久雄様
教育長 井上 功 様
白井市役所 各担当部署御中

2023年2月7日
日本共産党白井市議団 徳本光香 中川勝敏
日本共産党白井市委員会

要望書

日頃より市民のための市政運営をしてくださり、感謝申し上げます。2022年9月に日本共産党白井市委員会として、市内全域において市民アンケートを実施し、523名の市民から回答がありました。市政に関する回答をすべて提供させていただきますので、ぜひ担当部署で共有し、市政に生かしてください。また、日本共産党白井市議団と白井市委員会は、市民アンケート回答や日頃の市民の声を元に、以下の要望をお届けいたします。ぜひ市民の願いを受け止め、よりよい白井市にするために前向きに検討し、実施していただきますよう、よろしく願いいたします。

- 1、新型コロナ禍において診察が迅速に受けられるよう、オンライン診療を含めた診療体制の充実のため、市としてもできる支援と情報提供をお願いします。
- 2、市独自のPCR検査を早期に無料化してください。
- 3、自宅療養者支援の実施に感謝します。市民への繰り返し周知をお願いします。また、市に問い合わせた市民に食料支援は未実施と回答があり支援がされなかったり、何人も回答者が変わったりしたことがあるため、職員間でも市民対応に差がでない情報共有をお願いします。
- 4、新型コロナウイルス関連の支援策や感染者などの情報は市民の命に係わる情報ですが、ホームページへの掲載や広報しろいへの一度の掲載では十分に届かないため、防災無線なども利用するなどし、さらにわかりやすく広い市民に届く情報発信を工夫してください。
- 5、北総鉄道の運賃について、通学定期の値下げについては満足という方が過半数でした。ホームドア設置やスカイライナー通過時の他の安全対策が早期に実現するよう力を尽くしてください。
- 6、北総鉄道の運賃値下げを十分に生かし、都内を含めた市外への効果的な白井市のアピールに力を入れてください。
- 7、北総鉄道の普通運賃については、依然として9割以上の方がさらなる値下げ、京成本線並みの値下げを要望しています。北総鉄道と親会社の京成電鉄や、千葉県、国土交通省に対し、市としてさらなる値下げの要望を行ってください。
- 8、西白井駅の橋に屋根を設置してください。
- 9、循環バスナッシー号について、市民の声を重視し、新鎌ヶ谷行きの再開、遠回り過ぎるルートの変更、日曜・祝日の運行など、早期の改定を行ってください。
- 10、高齢者が多くバスを使う実情を踏まえ、可能な限り市内のバス停にベンチを設置し、座って待てるようにしてください。
- 11、他市の成功例を参考に、オンデマンドタクシー等や交通費への減免制度導入など、免許を返納

した人を含め誰もが外出しやすいよう市内公共交通の利便性を向上させてください。

- 12、 障がい特性などにより福祉タクシー券が足りない市民がいる実情を真剣に受け止め、実施したアンケートも生かして、配布枚数の条件の見直しなどの改善を行ってください。
- 13、 七次台を走るバスの運行終了時間が早いため、通勤や外出帰りに使えるようにしてほしい、駅に行きづらくなったなどの声が多く聞かれます。民間バス会社と協議し、利便性を向上させてください。
- 14、 子育て世帯の通院控えなどを防止し健康を維持するための支援策として、また転入増加、転出防止の観点からも、18歳までの医療費無料化を早期に実施してください。
- 15、 コロナ禍において、生理の貧困が顕在化しています。備蓄品の生理用品の無償配布が実現しうれしく思っております。小中学校への配布を継続し、公共施設のトイレでの無償配布など支援を充実させてください。
- 16、 日本国憲法第二十六条に従い、教育としての給食費の無償化を早期に実施してください。
- 17、 高い補聴器の購入への自治体による補助が広がり、大変喜ばれています。加齢性難聴では早期装着により認知症予防や医療費抑制の効果も認められています。補聴器購入への補助金制度を早期に導入してください。
- 18、 難聴者の早期発見、早期対応を可能にするため、市が行う健康診断に聴力検査を追加してください。
- 19、 加速化する高齢化対策として、特別養護老人ホーム等の誘致をお願いします。
- 20、 視覚障がい者など、通院や市の会議参加などにも使う福祉タクシー券が足りない市民がおり、何年も増加を希望している切実な現状を真剣に受け止めてください。改善しないならば、利用者アンケートを実施した意味はなんだったのでしょうか。余らせている人がいることも踏まえて臨機応変に必要な人に行きわたるような条件の改善を早急をお願いします。
- 21、 ごみ処理料の有料化は、ごみの減量にはつながらず、不法投棄が増えると考える市民が多数います。ごみ処理料を付加するごみ袋値上げに圧倒的多数の市民が反対という現状では、有料化を実施しても理解が得られず効果が出ない可能性がきわめて高いです。ごみ処理料の有料化は中止し、ごみ減量の必要性と減量の仕方を繰り返し市民に周知し、市民がごみ減量に積極的に参加したくなる企画を工夫して主導するなど、抜本的なごみ減量策を優先してください。
- 22、 粗大ごみの処理について、ただでさえ家具などを整理することが大変な高齢の市民が、処理料もとられるので躊躇するという意見が届いています。粗大ごみ処理料を無料に戻してください。
- 23、 市の審議会等での飲み物の提供中止など、市自身が計画したことが実施されていません。意義を伝えれば即時中止でき、そのことをアピールして市民に行動提起もできるはずです。市職員がマイボトルを使い、市のグッズとして奨励するなど、本気で環境・ごみ対策を主導してください。無料か安い給水機を公共施設に設置し、水筒の携帯を促進させてください。
- 24、 事業者任せにせず、市内事業者に出向いて、専門家の協力も得て事業ごみ削減の指導を行ってください。これにより事業ごみを半減できた自治体も存在します。
- 25、 市内店舗に呼びかけ、食料品に付けられているプラスチックの飾りや使い捨ての薄いビニール袋のロールを廃止するなど、世界の国々を見習い、不要なプラスチックごみをなくす取り組みを行ってください。その際、なし坊のプラゴミ削減策に対するお墨付きパネルを置くなど、市が店舗がご

み削減に向けて協力しているとわかるようにし、市民の行動変容を促してはいかがでしょうか。

- 26、 公共施設の屋上の太陽光パネルは、少なくとも使う電力は自力でまかない、できれば売電もできるようにし、市内でのソーラーシェアリングの普及なども含めて力を入れてください。
- 27、 図書館、文化会館、プラネタリウム、郷土資料館は、子育て世帯から高齢者までが教養を深められる貴重な知的財産です。利用者の減少は、利用料の値上げや交通機関の不便さなど市の施策も影響しており、安易な廃止は、市の魅力と子ども達を含めた市民の発表や活動の場を奪い、人口減少に拍車をかけてしまいます。文化センターあり方検討ワークショップで出された意見を参考にするほか、交通機関の整備、魅力的な企画、収入増加につながる工夫などに力を入れて利用者増加をめざして4施設を維持し、白井市の魅力を守ってください。
- 28、 市民の命を最優先するという言葉を守り、文化会館大ホール天井の安全化工事を早期に実施してください。安全化工事を行うまでは、きちんと危険性について周知し、突然の地震時に天井が落下する可能性も想定し、利用者への十分な注意喚起や対策を講じてください。
- 29、 国民健康保険税・介護保険料を値下げしてください。特に、国保税の子どもの均等割については、就学中は無料としてください。
- 30、 公園のベンチや壊れた設備について、市民から繰り返し要望が届いています。危険な箇所は使用中止の貼り紙などをしていただき、実地調査を行い、できるだけ早期の改修をお願いします。
- 31、 通る自動車の数が多く、速度も出やすい道路について、特に子ども達も通る横断歩道を中心に、信号機設置の働きかけを強くしてください(清水口3丁目と七次台の間、西白井地区、木下街道近辺など)。
- 32、 西白井駅近くの複合センター前やウェルシア・マルエツ駐車場横の道路の路上駐車により、自動車と歩行者の通行が危険になっています。警察が取り締まれるよう、路上駐車禁止区間にする働きかけをお願いします。
- 33、 桜台の自校式給食は、市の人口増加にも貢献してきた桜台地域の魅力と財産であり、4,000筆を超える存続の署名も届けられました。給食センターをよりおいしく改善し残菜軽減するためにも、今後の転入増加と、白井で育った子ども達将来子育てするために戻ってきてもらうためにも、生かすことのできる施設です。あり方検討委員会が実施しなかった親子式の検討を実施することは市の義務です。桜台の保護者が絶望し転出も考えている今、市民全体のためにもなる自校式給食の価値を理解し、存続させてください。
- 34、 桜台小中学校の自校式給食の調理場を、災害時における地域の炊き出し拠点として生かしてください。
- 35、 桜台地域の市民は、千葉ニュータウン中央駅の駐輪場を使う場合に市外の利用者の料金を払っており、白井市内の駐輪場を使う市民との差が大きいです。平等性の観点と、過去に印西市と交渉して同額にできなかった経緯も踏まえ、市の責任として補助を行い、市内の駐輪場利用料と同額にしてください。
- 36、 給食センターの年間5,000万円を超える残菜を、原因をきちんと分析して味やメニューを改善する計画を作り、必ず減らしてください。材料費にお金をかけても、おいしくできれば残菜は減るため、ごみ処理料を減らせるはずで。残菜の多さを子ども達の責任として苦手な物を無理に食べさせるような指導はしないでください。

- 37、 教員不足が深刻ななか、教頭先生などが担任の授業を兼ねる状況や労働時間の超過が減るよう、補助教員を増やすなど市ができる対策を行ってください。県・国への教員増加の要望も引き続き強く行っていただきますようお願いいたします。
- 38、 外国語を母語とする子ども達につく教員の増加をお願いいたします。
- 39、 特別教室へのエアコン設置の前倒しに感謝します。避難所としても使う体育館にもエアコン設置など寒さ・暑さ対策をお願いいたします。
- 40、 LGBT/SOGIの人たちへの理解を深める授業をはじめ、ジェンダー平等教育を行ってください。
- 41、 すべての小中学校で、日本国憲法の内容について考える授業を行ってください。
- 42、 多様性を尊重し、制服に違和感のある子、着たくない子に対応するため、中学校では制服に加え私服を選択できるようにしてください。
- 43、 髪どめゴムや靴下の色を限定するなど、合理的な理由がなく、多様性や自由を阻害する校則・ルールはなくしてください。その他の校則・ルールについても子ども達が話し合う場を積極的に設け、改定を行ってください。
- 44、 多様な人の権利を認めるため、早期に市としてファミリーシップ・パートナーシップ制度を制定してください。
- 45、 保育士不足による過労や、子ども達への虐待などの問題が起きています。市として調査をし、引き続き保育士増加に向けて賃金アップを含めた処遇改善を行ってください。
- 46、 千葉県でも米軍と自衛隊の共同訓練が増えています。日米地位協定上、米軍機は国内を自由に移動できる内容となっており、低空飛行などを禁止した航空法も「適用除外」です。県と国に対し、事故が多発しているオスプレイの飛行中止を市としても求めてください。
- 47、 重要土地利用規制法は、下総基地周辺の白井市民にも適用される危険があるため、内容の周知をお願いいたします。
- 48、 「下総基地の米軍機使用絶対反対」の文言は、静かで安全な環境を求める住民運動の歴史を踏まえた訴えです。「広報しろい」からの削除をやめ、市民にこの文言の意義を伝え、掲載を再開してください。この文言を書いた看板を掲げ続ける近隣市を見習い、市役所敷地内に看板を設置してください。
- 49、 幕張メッセにおける武器見本市の開催は、世界の人々を殺傷する最新兵器の売買に協力するものです。平和都市宣言を行った白井市として、千葉県知事に中止を呼びかけてください。
- 50、 犬や猫の殺処分をなくすため、また地域で動物と市民が共存しやすいよう、市としても発信・支援・環境整備を行ってください。
- 51、 期日前投票所を増やし、市としても投票率向上のための働きかけに力を入れてください。
- 52、 市民の署名、陳情、請願、市長への手紙など、積極的に市政に関わろうとしている行動や、真剣に訴えている声に耳を貸し、取り入れる市政運営を行ってください。市民の声を軽視・無視して結論ありきで進める今の市政では、市政に関心をもつ市民の心は離れるばかりです。本気で市民の知恵を集め、苦言にこそ耳を傾けて、よりよい白井市にさせていただきますよう、心からお願いいたします。

以上